



民主党 川合 孝典

民主党参議院比例区第4総支部

月刊

参議院レポート

2010年 6月号

参院選必勝に向けて

歴史的な政権交代から9ヶ月経過しました。今回の参議院選挙は、民主党政権と国民の皆様との約束であるマニフエストを実現させるための大切な選挙となります。消えた年金問題、後期高齢者医療制度を含む医療制度改革、貧困・格差問題、こうした国民生活に密接に影響する重要課題の解決の成否は今回の参院選にかかっています。

政治と力ネの問題や普天間問題によって国民の皆様への信頼が揺らいでしまったことについては、与党議員の一員として深く反省しなければなりません。

新たに発足した菅政権の下、民主党らしい活力のある清新な政治の実現を目指して全力を尽くしてまいりたいです。どうか皆様の絶大なご支援をお願い申し上げます。



第94代内閣総理大臣に指名された、菅直人民主党代表

民主党政権9か月の実績を検証

来月に参院選を控えて、皆様に民主党政権の実績を冷静にご評価頂きたいと考えています。昨年の衆院選マニフエストに掲げた

178の政策項目の内、実は約2割(34項目)の公約が達成(実施)されていることは意外と知られていません。ここでは政権交代以降、民主党政権が実現した政策についてその一部をご紹介します。

◆税金のムダづかい

現職国会議員の三親等以内の親族の同一選挙区からの連続立候補の禁止(世襲の禁止)。
予算編成過程を原則公開することで税金の使途を全て明らかにする(事業仕分け)。
租税特別措置の適用対象を明確化しその効果を検証できる仕組みを作る(租特透明化法)。

◆子育て・教育

子供手当の創設。公立高校の実質無償化。私立高校の学費負担軽減。生活保護の母子加算復活。父子家庭への児童扶養手当支給。小・中学校の余裕教室・廃校を利用した認可保育所分園の増設。保育ママの増員・認可保育所を増設。子供と向き合う時間確保のため教員の増員。

◆年金・医療

社会保障費2200億円削減方針の撤廃と診療報酬の増額。障がい者制度改革推進本部の設置。肝炎患者の自己負担額上限を月額1万円(肝炎対策基本法)。消えた年金記録を回復するために要する期間の大幅短縮。

◆地域主権

戸別所得保障制度を販売農家に実施。高速道路無料化に向けた社会実験の開始。郵政事業の抜本的

見直し。

◆雇用・経済

1人オーナー会社(特殊支配同族会社)の役員給与に対する損金不算入措置の廃止。中小企業への貸し渋り・貸しはがし対策としての特別信用保証の創設。金融機関に対して地域や中小企業に対する融資状況の公開を義務付け。公正取引委員会の機能強化・体制充実。全労働者を雇用保険の被保険者とするため雇用保険の適用基準を緩和し、失業後1年間は在職中と同程度の保険料負担で医療保険に加入可能とする。
家電製品の供給・販売時CO₂の見える化を推進。住宅用太陽光パネル等への助成。
住宅版エコポイント制度の創設。グリーン・インベーション推進策の実施。

この他にも、マニフエスト実現に向けて50項目を超える政策が一部実施に移されています。しかしまだ民主党の政治改革は緒に就いたばかりです。自民政権下で半世紀以上にわたって行われてきた政治・行政のシステムを改革するためには、もう少し時間が必要です。

皆様にはこうした民主党政権の活動実績を検証頂いた上で、来る参院選での投票行動につなげて頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。



活動写真館

参院選総決起集会

1月18日に開会した第174回通常国会も6月16日に閉会し、いよいよ第22回参議院議員選挙の戦いがスタートしました。公示日は6月24日、投票日は7月11日です。

6月10日には民主党東京都連主催の「参議院選挙勝利総決起集会」に参加してきました。

今回は改選期ではありませんが、候補者の方々に全力で応援してまいります。

皆さんの一票一票が、私たちにとって大きな力となります。

ぜひ投票所に足を運んでいただき、大切な一票を投じて下さい。

宜しくお願いたします。

国政報告会

今回も研修会等にお招きいただき国政報告をさせていただきました。

皆様から多くのご質問をいただき政治に対する関心の高さを改めて感じました。



東し労組東京支部 ユニオンヤングセミナー



全東し労連 千葉地協国会報告会



SSUA 2010 春季拡大合同委員会



国会見学

6月に入り、鬱陶しい梅雨の時期がやってまいりましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？さて、7月上旬に新議員会館へ引越をする事になりました。国会見学にお越しの際に併せてご案内させていただきます。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



ダイワボウ労働組合



コーナン商事ユニオン



UIゼンセン同盟 福井県支部 シニア友の会



UIゼンセン同盟 新潟県支部



ロイヤルグループ労連



UIゼンセン同盟 千葉県支部



UIゼンセン同盟 生活・総合産業部会



UIゼンセン同盟 山梨県支部 シニア友の会



AOKIグループユニオン



カスミユニオン



UIゼンセン同盟 神奈川県支部



イオンリテール労働組合 関東ブロック

50年以上続いた自民党政権が積み残していった課題は多く、その根は大変深いものです。手つかずであったものに触れていくわけですから少なくとも混乱は生じます。この変化こそが政権交代によるものなのだと思います。取り組みの足跡は、報道されることは少ないですが、確かに残っています。政権は鳩山内閣から菅内閣と大きく揺れ動きましたが、私たちが取り組むべき事は変わりません。一連の問題についてしっかりと反省をし、政権与党として襟を正したうえで、日本を立て直すことに全力を尽くすだけです。地域主権や外交問題、環境対策などへの積極的な取り組みは継続しつつ、もっと国民と一体となっていくために、説明責任をしっかりと果たしていくことが大切だと思っています。新内閣が掲げる「強い経済、強い財政、強い社会保障」。全員がこの難局を乗り越えるためにも、まずは参院選に勝利し、その実現に近づけていきたいと思っています。

ホームページのご案内

柳沢みつよし

検索

<http://yanagisawa-m.jp>



同志「柳沢みつよし」の目線

6月16日、民主党が与党を担ってからの初めての通常国会が150日の会期を終え、閉会しました。高校授業料無償化、子ども手当の支給、非正規労働者の雇用保険加入拡大など、民主党のマニフェストに沿った政府・与党の主要政策が実現したことは、政権交代による成果といえます。

一方、支持率70%を超える大きな期待を受けてスタートした鳩山内閣でしたが、「政治とカネ」普天間飛行場移設の問題により国民の信を失い、鳩山前首相は、小沢前幹事長とともに責任を取る形で辞任されました。

それに代わって誕生したのが菅内閣。民主党は、昨年の総選挙で国民の皆さまから頂いた負託に応え、「元氣な日本を復活させる」ためにも党一丸となつてこの改革を更に推し進めていかねばなりません。

7月16日、民主党が与党を担ってからの初めての通常国会が150日の会期を終え、閉会しました。高校授業料無償化、子ども手当の支給、非正規労働者の雇用保険加入拡大など、民主党のマニフェストに沿った政府・与党の主要政策が実現したことは、政権交代による成果といえます。

川合孝典ホームページ『月刊参議院レポート(カラー版)』を掲載しています。

<http://www.kawai-takanori.jp>

『月刊参議院レポート2010年6月号』

【発行日】：2010年6月30日 【発行】：川合孝典 国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館330号室

TEL：03-3508-8330

FAX：03-5512-2330